

## 4月22日(水)代表者会議 会議録要旨 (新型コロナウイルス感染症に対する本市の対応状況について)

### 市側より説明

#### 1. (仮称)藤沢市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金交付事業の実施について(案)

・県の「新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金」の対象となる市内事業者(中小企業・個人事業主)に対し、県の協力金に藤沢市が上乗せ支給するもの。県は遊興施設・商業施設等(休業)と飲食店等(休業・時短)の区分で交付額が異なっている。藤沢市の上乗せ支給と県の交付額を合算すると、区分に関わらず同じ金額になるように、藤沢市は支給を行う。→藤沢市独自の施策となるため、市議会を開催して議論いただきたい。

#### 2. 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた緊急雇用対策の実施について(案)

・市内在住者で、新型コロナウイルス感染症の影響により内定を取り消された方や失職した方を対象とする緊急雇用対策として、会計年度任用職員を30名募集する。

#### 3. 特別定額給付金(仮称)事業の実施に向けた組織体制(案)

・福祉健康総務課の中に、「特別定額給付金(仮称)担当」を設置する。  
・6月30日までは専従職員7名、7月以降は4名。

#### 4. PCR検査センターの開設について(案)

・藤沢市医師会が運営を行い、準備が整い次第開設し5月6日(水)まで、但し日曜休診、午後の時間帯で2時間程度実施。  
・ドライブスルー方式で行い、市内在住で藤沢市医師会所属医療機関からの紹介による完全予約制とする。

#### 5. 微酸性電解水の市民配布について

・配布開始から4日間で延べ37,360人に配布された。  
・今後、いすゞや社協(いきいきシニアセンター)、リサイクルプラザ藤沢でも配布予定。いすゞでは自社の機械で生成にも協力。

#### 6. 観光客に向けての市長メッセージ

・本日、134号線沿いの6市5町の首長が連盟で、違法駐車を取り締まりも含め要望書を県知事に提出している。  
・市長、観光協会、商工会議所、商店会連合会が4名連名にてメッセージを4月22日定例会見で出す予定。内容は全国的に緊急事態宣言が出されている中で、外出の自粛及び観光に来られることをご遠慮いただきたいというお願い。

#### 7. 子育て世帯への臨時特別給付金の支給について(案)

・児童手当を受給する世帯に対し、その対象児童1人あたり1万円を上乗せする臨時特別給付の支給を行う。→国の補正予算成立の日程に左右されるため専決で行う方向。

その他、副市長から緊急事態のため、特別職については給与、賞与等、どうするかは不明であるが一定の削減等の検討を進めている。

項目		議員からの質問	市側の回答
（仮称）藤沢市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	時期	（仮称）藤沢市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金は、いつ支給されるのか。	県の交付要件に準ずるため、県の交付を受けたのちに書類を提出いただく。県が4月27日から受付予定で、市は、県の受付以降早ければ5月中旬から下旬を予定している。ほぼ同時進行を進めたい。
		（仮称）藤沢市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金交付事業について、5月20日の臨時会を待ってでは遅すぎないか。茅ヶ崎、小田原はすでに実施していると聞いている。	特別定額給付金の閣議決定が4月30日との報道もあり、その点を考慮すると4月30日、5月1日は難しい。市議会の招集を前提としているがスピード感をもって行いたい。市側としては5月7日、8日あたりにご審議いただきたい。
		5月7日、8日でも遅い。行政側の安全策で動かず、早く着手すれば事業者の安心感も高まる。	日程を改めて調整する。
	対象	（仮称）藤沢市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金交付事業について、困っている業種は多岐にわたっているが、どのような業種が対象となるのか。	県の「新型コロナウイルス感染拡大防止協力金」の対象（県のホームページに列記）となる藤沢市内事業者（中小企業・個人事業主）に対し、県の協力金に上乘せ支給を行う。
		（仮称）藤沢市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金交付事業について、福祉関係、NPOや小規模デイサービスなどに対しても交付されるのか。	県のQ&Aによると休業要請ではないため対象外となる。デイサービスの喫茶室は対象となる。
		対象とならない事業者についても考えなければいけないのではないか。	特措法第11条に該当する、神奈川県HPで休業要請している施設を基準としている。その他の分野のどういところが圧迫を受けているか確認し、検討しなければならないと考えている。
		想定事業者数の約5,000事業所の根拠は何に基づいているのか。	法人市民税のデータを根拠とした想定数から算出している。
	支給額	遊興施設・商業施設等と飲食店の上乗せ支給額が違う理由はなぜか。	飲食店も遊興施設・商業施設等と同じく影響が大きく、厳しい状況があることから、市の上乗せ支給額と県の支給額を合算すると、区分に関わらず支給額が同額となるよう配慮した。

項目		議員からの質問	市側の回答
(仮称) 藤沢市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	支給額	<p>財政調整基金を活用ということだが、10億は少ないと感じる。災害復興基金は今回は使わないのか。緊急事態のこの状況下では大胆に半分くらい活用してもいいと思うがどのように考えているか。</p>	<p>先が見通せない中で、来年度の市税収入も大幅に下がると想定される中、明言はできないが、緊急事態であるという状況や早期な対応が求められていることを認識した上で対応していきたい。</p>
		<p>【意見】収束時期が見込めず、国の緊急事態宣言が延長される可能性があり、この額では足りない。他市より遅れをとっている感があるため、第2弾、第3弾の経済対策も考えていくべき。他の自治体と比較して余裕のある財政力を生かして、今から次の手を考えて先行して手を打っていくことが必要である。</p>	<p>早急な対応を取りたい。</p>
特別定額給付金事業 (仮称)	生活困窮者	<p>生活困窮者への情報提供の手段について考えているか。</p>	<p>広報やホームページ以外にも積極的に発信していきたい。これまでの事例を参考にしつつ、生活援護課とも連携する。</p>
		<p>特別定額給付金は、生活保護受給者の収入認定になるのか。</p>	<p>国民全員の給付のため、収入としては扱わないと承知している。</p>
	体制	<p>執行体制は庁内の他の部署からの応援となるのか。</p>	<p>兼務発令により、組織発足時は専従職員7人の体制を構築する。</p>
PCR検査センター	概要	<p>PCR検査センターについての概要を改めてお伺いしたい。</p>	<p>PCR検査センターはコロナの疑いが排除できない場合に、一般クリニックから医師会を通して、完全予約制で予約する。</p>
		<p>PCR検査の件数と現状について</p>	<p>4つの接触外来から検体を保健所に届け、1日25検体の2回分で50検体検査している。保健所で検査している検体は約12～13%が陽性となっている。今後、陰性の確率が高そうな人はドライブスルー方式にしてほしい。PCR検査センターは5月6日までを予定しているが、延長するかもしれない。</p>

項目		議員からの質問	市側の回答
検査センター PCR	医療機関	今回、PCR検査センターを開設するのは、4か所の医療機関が手いっぱいであるからか。	現時点で困っているという状況ではないが、今後の状況によっては医療崩壊ということも見据えて設置するもの。感染の可能性が高い方は保健所、疑い例の方は医療機関から医師会を通して予約しPCR検査センターで検査ということを考えている。
		PCR検査が行われている市内4か所の医療機関は公表しないのか。	非公開。
電解水		微酸性電解水を取りに行けない人(高齢者等)への対応は検討しているか。例えば、ふれあい収集で回る時に届けるなど対応を検討してほしい。	ふれあい収集含めて対応を考えたい。
自粛要請	PR	観光客に向けての市長メッセージについて、記者会見をすることだが、動画でも発信すべき。	動画配信していく。
		4者(商工会議所、商店会連合会、観光協会、市)でメッセージ動画を発表することだが、どこに掲載されるのか。顔を出してどんどん発信すべき。	Youtubeと聞いているが、どこにアップするか確認する。 →藤沢市長および市内経済団体からyoutubeに掲載された。
		観光客が海岸に来るのがダメというが、市民でも、市外の人でも海岸に来てはダメだとしっかりいうべき。 観光客に限らずそもそも国民全体が外出自粛ということなので、観光客向けや海岸への周知だと勘違いする方がいるのではないのか。	市民も海岸や公園に集まってはいけないことを盛り込んでいきたい。
		海岸のみに放送する件はどうなったか。	現在、タイミングなどを調整している。
		観光協会トップページに「いつでもおいでよ」となっている。早く削除すべき。	確認する。

項目		議員からの質問	市側の回答
自 粛 要 請	P R	【意見】 江の島は特に重点的にやらないと。片瀬江ノ島駅前や観光センター前などで常時自粛の放送を流したり、片瀬江ノ島駅に大型モニターを設置し、常時動画を流すくらい、一歩踏み込んだことをすべき。	-
	駐 車 場 閉 鎖	なぎさ駐車場の閉鎖について県に問い合わせたが、市の要請がないと閉鎖できないというスタンスであった。早く閉鎖をする必要があると思う。	なぎさパークは株式会社であるため、行政の意向に従う。できるだけ早く対応していく。島民の生活用駐車場は観光協会の駐車場とすることとし、なぎさパークは有人化、有人化が難しければ完全閉鎖するよう調整する。
	そ の 他	市内パチンコ店で営業しているところが多くみられる。市としてどう捉えているのか。	市として現地調査はしていないが、経済団体と密に連絡を取りたい。県の動向も把握する。
そ の 他	マ ス ク	大和市がおもいやりマスク着用条例を制定したが、同様の考えはあるか。	差別や風評被害も考えられる。マスクが手に入らない事情がある人もいるため、条例として設けてやる必要があるかどうか含めて検討したい。
	資 機 材	防護服等、感染防止の資機材不足への対応をお願いしたい。	
		【意見】 フェイスシールドも不足していると聞いている。入手できなくても、3Dプリンターで作製できる。 防災ボランティア団体が、フェイスシールドのフレームを3Dプリンターで作製し、配布している。そのあたりも活用できないか検討してほしい。	-
		【意見】 医療従事者は感染リスクがあるにもかかわらず頑張っているため、エールを送る取り組みを検討してほしい。市長からエールを送ることを考えてほしい。	-
	【意見】 新型コロナウイルス感染症に関して、意見集約する場は設けるべき。	-	

項目		議員からの質問	市側の回答
議員報酬	職員	特別職の給与削減はされるのか。特別職、管理職、職員という段階を踏むのか。	市民も制約を受けているため、検討すべきと考えている。時期・内容も含め検討中。
	議員	議員報酬の検討はどうか。	次回の代表者会議にて話し合いをお願いする。
		他市の議員報酬の状況をお願いしたい。	平塚市、小田原市、鎌倉市、県議会はやると聞いている。横浜市、川崎市はやらないと聞いている。
		【意見】 議員報酬削減するのであれば早くやるべき。市側より先に出してもよいのではないか。 臨時会を4月30日までにできないか。難しければ専決でよい。	